

第八次3カ年計画(抜粋) 下記の事項を実施します

実践項目	具体的施策	実施年度		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度
I. 「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大の」伸長				
「あきた白神米」ブランドの確立 ・新品種の生産・販売	令和4年本格デビューの新品種に向け関係機関と連携し実証圃の設置	検討		実施
・園芸メガ団地の取り組み拡大	成合、東雲原地区、きゃべつ団地 河戸川地区	検討	実施	
・加工・業務用野菜の生産	産地の信頼を確保し、営農指導員と連携し「ねぎ」や「きゃべつ」の加工・業務用の生産拡大を図る	実施 ねぎ60t きゃべつ240t	ねぎ70t きゃべつ500t	ねぎ80t きゃべつ1000t
農業労働力確保対策の強化 ・無料職業紹介所の取り組み拡大	求職者不足に伴う、潜在的労働力の掘り起こし	実施		
II. 協同組合の特性を活かした地域・社会への貢献				
J A総合事業を通じた地域インフラ機能の発揮	農業者ニーズを踏まえ、J Aバンク利子補給制度等を有効活用し、農業資金の推進強化	継続実施	検討・実施	
・貸出の維持・伸長を通じた収益確保				
・農業リスク診断活動の浸透・定着	L A、T A C、信用部門との連携による農業リスク診断活動	継続実施 400件	400件	400件
・「J A版地域包括ケアシステム」の確立	J A組織と連携した地域支援事業の充実	検討		実施
・J Aくらしの活動、健康寿命100歳プロジェクト等を通じた地域コミュニティの創造	くらしの活動基本方針、実施計画の見直し・策定	実施		
III. 不断の改革を支えるJ A組織・経営基盤の確立				
・准組合員メンバーシップの強化	准組合員の意思反映・運営参画の機会や仕組みに係る方針を策定	検討		実施
・信用・共済事業におけるJ A事業の支援・補完	農業者満足度アンケートを実施し、その内容を基に満足度向上を図る	検討		実施
・J A施設等の再編 本支店の再配置	本店の移転、新築も含めた検討	検討		実施
・金融店舗の再編	店舗・A T M再編マニュアル等を参考に再編を検討する	検討		実施
・J A秋田やまもととの2 J A合併推進	次期3カ年計画に基づく合併3カ年計画の見直し	継続実施		



※詳細は第21回通常総代会資料をご参照ください。